

令和3年度地方創生臨時交付金事業 事業効果検証資料

事業名	保育対策事業費補助金
事業期間	令和3年6月26日～令和4年3月31日
事業費	2,655,400円
事業対象	勢至保育園
実施方法	直営・委託・補助金交付・助成金交付
事業目的	コロナ禍において、保育士や保護者の負担が増える中、園児の登降園管理など業務のICT化を進め、感染防止対策と職員の負担軽減を図りながら保育事業を継続して実施する。
事業概要	事業実施主体に対し、園児の登降園の管理や保育に関する計画・記録、保護者との連絡に関する機能などを有するシステムの導入にかかる経費について補助する。
スケジュール	令和3年 6月29日 事業実施主体より補助金交付申請受付 → 補助金交付決定 → 事業実施主体にて事業着手  11月1日 事業実施主体より実績報告書受付 → 検査 → 事業実施主体に補助金交付
効果検証	コロナ禍において、園児の登園・降園の管理や緊急的な保護者への連絡など保育所が抱える業務が煩雑化する中で、システムを導入することにより、業務の効率化が図られ職員の負担軽減にもつながり、事業の目的を達成することができた。